



IWATE BANK NEWS LETTER



2019年5月20日

株式会社岩手銀行

「岩手新事業創造ファンド2号」の設立について

岩手銀行（頭取：田口幸雄）では、継続的な起業・創業支援のプラットフォームを岩手につくる取組みとして2015年4月1日に「いわぎん事業創造キャピタル（代表取締役：稲垣秀悦）」を設立し、同年6月12日に、当行、同社、学校法人龍澤学館（理事長：龍澤正美）、辻・本郷税理士法人（理事長：徳田孝司）、事業創造キャピタル株式会社（代表取締役：佐藤光歳）の五者共同で、「岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合」（以下「1号ファンド」といいます）を設立しましたが、今般1号ファンドの後継ファンドとして「岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合」（以下「2号ファンド」といいます）を1号ファンドと同様のスキームで設立しましたので、下記のとおりお知らせします。

2号ファンドは、岩手県のベンチャー企業や、全国で活躍する岩手県出身者の事業活動の創出支援、また、岩手県の経済活性化を促すことが期待できる企業への投資をファンドコンセプトとしており、岩手県の経済活性化を促し、ひいては地方創生の先進地域としてロールモデルとなるべく運用していく所存でございます。

記

1. ファンドの概要

名 称	岩手新事業創造ファンド2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2019年5月20日
ファンド規模	10億円
出 資 者	○ 無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 事業創造キャピタル 株式会社 ○ 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 学校法人 龍澤学館 辻・本郷税理士法人
期 間	○ 投資期間 7年 ○ 存続期間 10年 ※ ただし、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行うこともあります。





IWATE BANK NEWS LETTER

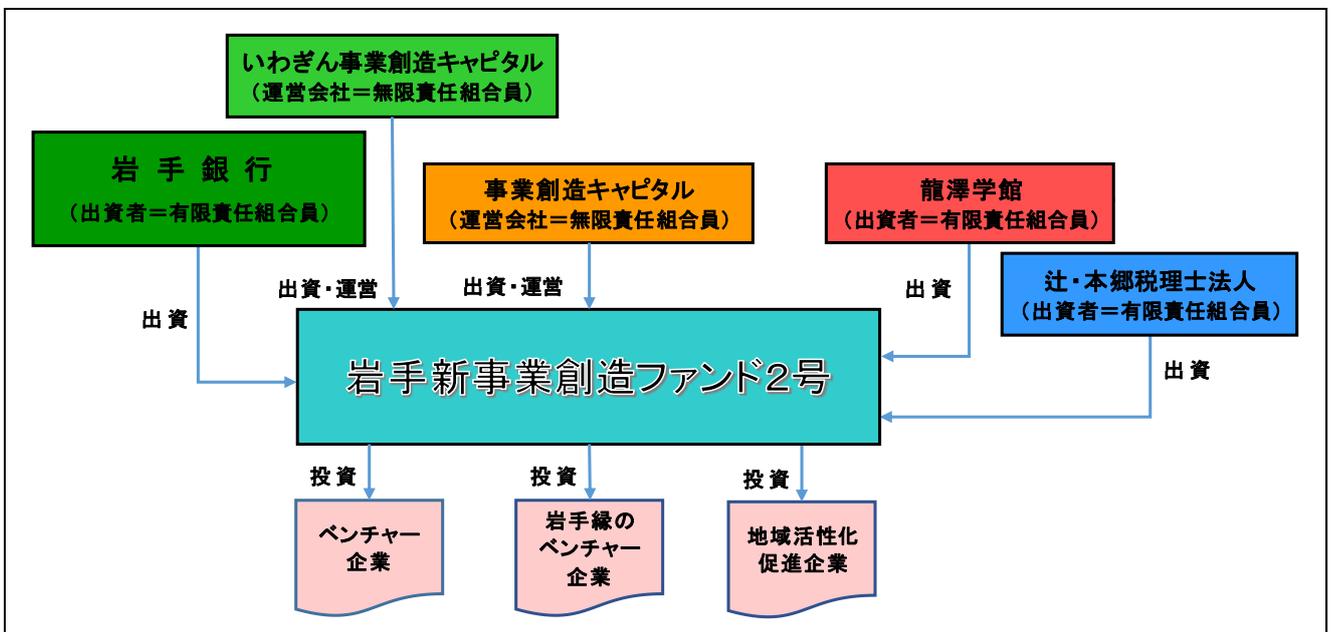


2. 投資方針

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される、つぎの企業について、投資を通じて育成を行いまたは事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の経済活性化を促すことが期待できる岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 コンサル営業推進チーム 齋藤、吉田
 電話：019-624-7016、8567

